

JR線のみ利用する場合は、【様式第1号の1】を提出してください。  
 (例:大人10人で、木次駅から宍道駅を經由し伯備線を利用してJR特急で岡山駅まで移動し、同行程で木次駅まで移動する場合)

様式第1号の1 (第6条関係) JR線のみ利用する場合

旅行日の7日前(土日祝除く)までに提出をお願いします。

JR木次線利用促進事業補助金実施計画書

木次線活用推進協議会 会長 様

申請日 令和〇年〇月〇日

①申請者 (又は代理人) 旅行会社等の場合は、 会社名と施設代表者名 等を記入	住所	〒〇-〇 〇〇 市・郡 〇〇 町 〇〇 番地	
	氏名	●●太郎	電話番号(担当) 〇-〇-〇
②利用者 ①と同じ場合は記入不要	住所	市・郡 町	
	氏名	電話番号	

JR木次線利用促進事業補助金交付要綱第6条に基づき、関係書類を添えて提出します。

③利用目的	<input type="checkbox"/> 旅行 <input type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 遠足 <input type="checkbox"/> 部活動 <input type="checkbox"/> その他( )		
	④ JR 利用 区間等*	JR 利用1	利用日 〇月〇日 利用区間 (乗車) 木次 駅 (〇時〇〇分発) (降車) 安来 駅 利用者数 10 人、(うち未就学児.....人) 乗車券料金・特急券料金・指定席料金の合計額 24,600 円【A】
		JR 利用2	利用日 〇月〇日 利用区間 (乗車) 安来 駅 (〇時〇分発) (降車) 木次 駅 利用者数 10 人、(うち未就学児.....人) 乗車券料金・特急券料金・指定席料金の合計額 24,600 円【B】
		JR 利用3	利用日 .....月.....日 利用区間 (乗車) ..... 駅 ( 時 分発) (降車) ..... 駅 利用者数 .....人、(うち未就学児.....人) 乗車券料金・特急券料金・指定席料金の合計額 .....円【C】
⑤補助金申請額	補足	(【A】 + 【B】 + 【C】) × 100/110 = 44,727 円 (税抜額・小数点以下端数切捨て) 【D】 【D】 × 1/2 = 22,363 円 (申請額・小数点以下端数切捨て)	
⑥協議会からの 交付決定通知 等の受取方法	<input type="checkbox"/> 郵送 ・ <input type="checkbox"/> ファクシミリ (FAX 番号 - - ) <input type="checkbox"/> メール ( @ ) kisuki-line@cheriver.com から受信できるよう設定してください。		

利用目的に適するもの  
をご選択ください。

3名以上がそろっての  
木次線乗車区間が3区間  
以上あることが条件です。

木次線の運行時間等は、  
「JRおでかけネット」等で  
調べてご記入ください。



JR おでかけネット

JRの補助対象区間  
 ・木次線(宍道～備後落合)【必須】  
 ・山陰本線(安来～飯浦)  
 ・芸備線(備中神代～広島)  
 ・山口線(益田～津和野)

小数点以下の  
端数は切捨て  
となります。

協議会からの通知等の受取方法をご選択ください。  
 (メールでの受取の場合には、[kisuki-line@cheriver.com](mailto:kisuki-line@cheriver.com) から  
 受信できるよう設定をお願いします。)